

# 《令和4年度事業報告》

公益財団法人 功農支援会

## I 総括

功農支援会は、平成26年に一般財団法人として設立し、平成28年4月に「公益財団法人」に移行をし、農業の担い手となる人材の育成・確保並びに就農活動、農業活動に対する支援を通じて、農業に関するノウハウと経営手法を伝授し農業の振興と健全な発展の寄与に努めてきた。

令和4年度も新規就農者に対する勉強会や実践研修を通して、次世代型農業経営者を育成支援していくことを目的とした新規就農者向け研修プログラムを実施した。さらに当財団の資金力を生かし、研修生への生活支援をするための研修助成金の給付を行った。

募集活動については、新型コロナウイルス感染症対策により活動を制限する中で、SNS発信を積極的に実施、さらに令和4年9月にはマイナビ就農FEST、令和4年11月にはマイナビ農林水産FEST名古屋へ出展し、当財団の魅力をPR、2名の農場見学があったものの、令和4年度の採用には繋がらず、令和5年度の採用2名が決定した。令和3年度のマイナビFESTからの研修生受け入れは2名、令和3年度全体の受け入れ合計は6名であった。

また、就農計画立案講義、有機栽培研修講義を取り入れ、研修内容の充実を図った。令和5年度は令和4年より取り入れた研修プログラムで、引き続き次世代型農業経営者の育成支援を行っていく。

## II 公益目的事業

### 1. 農業研修事業

次世代型農業経営者を育成するため、就農希望の研修生を募集し下記のとおり研修プログラムを実施した。

#### (1) 研修生の募集

##### ①募集期間：随時

(ア) 基礎研修コース：令和4年4、10月～

(イ) 本研修コース：令和4年10月～

##### ②募集定員：10名程度

(ア) 基礎研修コース：10名

(イ) 本研修コース：5名

③ 募集方法

ア) 当財団ホームページにて公募

問合せ：4件、見学4名、選考3名、採用0名

イ) マイナビ就農FESTへの出展

出展先	開催日・開催場所
マイナビ就農FEST	令和4年9月19日(土) ウインクあいち
マイナビ農林水産フェスタ出展	令和4年11月3日(土) ウインクあいち

選考2名、採用2名(令和5年度より研修開始)

ウ) 愛知県立農業大学校訪問 連携・紹介依頼

エ) 行政機関(田原市、豊橋市)との連携による募集

オ) 田原市商工会への募集

(2) 研修生の状況

【研修受入れ】 0名

【研修修了】 4名

- ・中退 就農先が見つからず資金もない為、就農を諦める。(R4/12/31)
- ・コース早期終了 他農園にてスナップエンドウの研修開始。(R4/7/15)
- ・コース早期終了 他農園にてスナップエンドウの研修開始。(R4/12/31)
- ・2月末でコース終了 5月から鳥取にて研修後就農予定。(R5/2/31)

【就農支援活動】 6名

- ・土地探し、就農準備を打合せ。その後、法人紹介、農場長として就職(R4.12)
- ・就農準備打合せ、他作物での研修相談。
- ・就農準備打合せ、他作物での研修相談。
- ・アスパラ生産者を紹介。
- ・JA豊橋にて新たな研修先について相談。
- ・JA愛知東設楽地区の事業所譲渡希望農家を紹介。

(3) 研修内容

① 基礎研修コース

下記内容の基礎の研修を実施した。

【基礎の研修内容】(6ヶ月)

- トマト等施設栽培研修：収穫・出荷・葉かき（病気・カビを防ぐために古くなった下葉を取り除く作業）等、栽培実習を行う。
- ハウス設備、栽培システム等の操作方法や簡単なメンテナンス方法を学ぶ。
- 生産物販売研修<sup>※1</sup>：生産物の流通販売経路を理解し、情報収集の方法、消費者動向の分析等を学びながら収穫物の販売を行う。
- 家族経営農業実践研修：種苗、農耕機械等、農業に必要な物資の調達方法を学び、農業の生産計画をたて実行する。
- 大規模農園：提携先の大規模農園にて、労務管理等を学ぶ。
- 勉強会<sup>※2</sup>：土壌、病害虫防除、施肥管理、環境管理等を講師より学ぶ。
- 圃場巡回<sup>※2</sup>：圃場を巡回し栽培に関する意見交換等を行う。
- 定例会<sup>※2</sup>：圃場巡回で得られた知識等を実地で活かすための検討等を行う。

② 経営者育成研修コース

下記内容の応用の研修を実施した。

【応用の研修内容】(1年)

- 研修農場管理：栽培から経営まで自ら行いながら農業経営を習得するために、温室1棟を研修生が各自で管理する。
- 大規模農園：提携先の大規模農園にて労務管理の他、出荷管理、経営管理を中心に学ぶ。
- 短期研修：他品目での短期研修を行う。
- 勉強会<sup>※2</sup>：就農手続き・マーケティング・経理等を講師より学ぶ。
- 圃場巡回<sup>※2</sup>：圃場を巡回し栽培に関する意見交換等を行う。
- 定例会<sup>※2</sup>：圃場巡回で得られた知識等を実地で活かすための検討等を行う。

※<sup>1</sup> 生産物販売研修 実績：14,854千円

※<sup>2</sup> 勉強会・圃場巡回・定例会

下記の通り勉強会・圃場巡回・定例会を実施した。

・勉強会 : 19回

・圃場巡回・定例会 : 30回

・その他勉強会・研修 : 1回

(イノチオ農芸 イチジク栽培研修)

(4) 栽培品目

下記の3棟にて、トマト、ミニトマトを栽培した。

A棟単価：令和3年318円 令和4年330円

収穫量：令和3年27.0t 令和4年26.7t

B棟単価：令和3年651円 令和4年747円

収穫量：令和3年 6.1 t 令和4年 4.9t  
(令和4年は人手不足の為、栽培面積を減らした)

C棟単価：令和3年 309円 令和4年 323円

収穫量：令和3年 18.8 t 令和4年 14.8t  
(令和4年9月の作付けよりミニトマトに変更した為、令和4年の  
4月～7月実績は大玉トマト、11月～3月はミニトマトの実績で計上)

3棟合計 令和4年度売上 前年比 93.9%

(5) 研修助成金の支給

下記のコースにより、それぞれ研修助成金を支給した。

合計：4,184,971円 (※日割計算、時短研修による助成金減額あり)

内訳：基礎研修 月額8万円×2名  
本研修 月額15万円×3名

### Ⅲ 法人事業

1. 理事会の開催

内容	日時	主要議案
臨時理事会	5月15日(土)	・寄附財産受入の件
理事会 (決議の省略)	6月10日(土)	・令和3年度に係る計算書類及び事業報告の承認
理事会	3月18日(土)	・令和5年度事業計画、収支予算の承認

2. 評議員会の開催

内容	日時	主要議案
定時評議員会	6月25日(土)	・令和4年度に係る計算書類及び事業報告の承認

3. 情報公開

ホームページやFacebook・Instagram等を通して、当財団の活動内容および実績並びに研修に関する情報の公開を行い、当財団の認知と事業内容の周知に努めた。